

平成 28 年度いきいきキャリアアップ事業 in 大衡 「働く女性のモチベーション UP セミナー 私にとって“働く”ということ」 実施報告書

日時：平成 29 年 2 月 4 日（土）9：30～12：00

会場：大衡村平林会館 視聴覚室

参加者：大衡村近郊に勤務または在住の働く女性 18 名

大衡村近郊で働く女性を対象に、同じ地域で働く女性の体験談やワークショップを通して、自分らしく働くということについて考える研修を行いました。

【第一部】 ゲストトーク「自分らしい働き方」

ゲスト：関内恵理子氏（社会福祉法人大衡村社会福祉協議会 事務局）

二階堂美和子氏（トヨタ自動車東日本株式会社 人事部）



ゲストのお二人から、それぞれのキャリアや働く上で大切にしていることなどをお話していただきました。

関内さんは、念願の高齢者福祉の仕事に就き、出産・育児により一旦離職するも、再就職後には育児期の経験から子どもや障がい者福祉にも見識が広がったことをお話してくださいました。また、働く中で村の人々とのつながりが深まってゆき、自分の居場所を見つけることができた、村ならではの良さについても語ってくださいました。

二階堂さんは、異動で新たな業務を経験する度に、周囲の人とコミュニケーションを図りながら常に前向きな姿勢で仕事に取り組み、自身のキャリアを積み重ねていったことをお話してくださいました。



お二人とも県外から今の勤務地へやって来たということもあり、始めは戸惑いや不安もあったそうですが、自身がやりがいを持って働いていく中で、周囲からの信頼を得てきたことがお話をうかがえました。

仕事、私生活、すべての積み重ねが自身のキャリアを形作っていることが伝わり、お二人の話は参加者にとっても今後の仕事へのモチベーションにつながったようです。

【第二部】ワールド・カフェ「“働く”ということ」



自分はなぜ働いているのか、どんなことにやりがいを感じているのかについて、ワールド・カフェ形式で話し合いました。仕事に対する想いや働く意義は人それぞれでしたが、さまざまな分野、年代、環境にいる女性たちが話し合うことで、自分にはない考えや気づきに出会えたとの声が多く聞かれました。終了後も参加者同士が積極的交流し、同じ土地で働く仲間としてネットワークを広げていました。また、自分の今までの働き方を改めて振り返りながら、働き続けるうえで大切なことや、これからもいきいきと働き続けるために今できることは何かについて、一人ひとりが考える機会となったようです。



«ワールド・カフェとは…»

本物のカフェのようなリラックスした雰囲気の中で、メンバーの組み合わせを変えながら、4～5人単位の小グループで話し合いを続けることにより、参加者全員で話し合っているような効果が得られるワークショップ。参加者のアイデアが湧きあがり、新しいアイデアや気づきが生まれます。



【参加者アンケートより】

- ・ 人それぞれ“働く”ことの意義が異なり、自分自身で考えていたものとは別に、こんなこともあるのかと、新たな発見ができた。
- ・ 同じ女性という立場から、働くことの大切さ、必要性が共感でき、とても良かった。
- ・ いろいろな方の働き方を知ることができて良かった。これから、こんなふうに働き方が変わるんだろうなと想像ができてためになった。
- ・ 自分の今までの働き方を振り返ることができた。その時々々の環境や状況に合わせた働き方ができているのだと改めて思った。多職種の方々と話す機会がもてて良かった。
- ・ 自分を大事にした働き方を考えていきたいと思った。自分にとって“働く”とはどういうことなのかを考え直し、できることからしていきたいと思う。このような機会があり、とても参考になった。

